

雪
牢冰
獄











わたしはいつもひとりだった

おい
本当にイイのかよ？

構わん

コイツは例の
「器」だろ？

暫くはお前達の
好きにするが良い

雪
牢氷
獄

好きにすればいい…か

ちよつ

何よ
貴方たち…!!

ああ

随分とご無沙汰
だったからな

正直助かるぜ

ひゃっ

ちよつ…
や!

グイッ

ちよ

んふっ

んふ!



んっ！

ぷはっ…

は…

おいおい
何嫌がってん
だよ

ちよ…っ

…ん

カー

これもお前の
為なんだぜ

ひや…！

ヒッ！！

ひゅー
おっかねー

こんなに濡らして
よく言うよ

ははっ

はは

や！
んあ…っ！

貴方達
誰なの？

何でこんな…

ちや

わからない
かい？

俺達はあるた等
の協力者さ

んっ…

…協力者？

ま、何にせよ
アインツベルン様々
だな

俺達外来も
ちやんと持て成して
くれるんだからな

はー

はは
ちげエねえ

んっ

くはあ…

おっと出すぞ

うぶっ…！

んぐっ

残さず飲めよ



よし
いい子だ

はあ...

ぷは



そうそう

ゴクツ

んぐつ

はふ...

はは...

何だ、やれば
出来るじゃないか



しっかし本当に
コイツの魔力だけで
英霊を繋ぎ止めて置く
事が出来るのか？

くふ...

は...あつ

聖杯の降臨はまだ
当分先なんだろう？



そんな心配
俺達がすることじゃ
ないだろう

何よりコレはそのための
保険じゃないか

—そうか、この人達は
外来の魔術師なんだ

はーっ

使える魔力は多いに
越したことはないから

こっちはただ言われた通り
コイツを犯せばいいのさ

まあそうだな



うし

そろそろ
頃合いだな

や!?
や…っ

先に戴くぜ

おう

はは
嬉しいくせに

やめなさい
やめ…っ

—でも

やあ…あああ!



—って
狭いなオイ

何で私なの?
何でこんな事するの?

まさか
処女か?

やあ…はっ

あっ

そんな訳
あるかよ…

だめっ

そう言えばこんな噂を聞いたことがあるぜ

アインツベルンの一族は優秀な血脈を保つために何世代も近親相姦を繰り返して来たってな

アム

…あ

ははは
狂ってんな

生まれてからずっと私は道具のように扱われて来た

だから連中の精は部外者には合わないんだと

血も濃ければ出す物も濃厚って訳か

こいつも半分は余所者って話だからな

あふっ

初物の可能性もあるわけだ

うあっ

はっ…!!

うは!
マジかよ!

ひゃあ

楽しい事なんて全然なかった

って事はもしかして…

いつだって私は一人だった

それでも

膜はあったのか？

ん〜

全てが終われば幸せになれるんだって

や…は

あ…ああ

きゆうきゆう
締めやがるぜ

そう信じてた
そう信じられた

ははは
いい感じだ

そして

やあ…はっ

あああああ〜

いつか絶対自由に
なれるんだって

キツ過ぎて良く
判んねえ

あ…

は…

最愛の人にも
裏切られた

お
イツたか？

それじゃあこっちも
イカせて貰うぜ

ひゃあ…っ

は…ああ…っ

ははピクピク
いってやがる

はっ

嫌がつてたわりに
エロいな

はふ

本当はこんなの
全然気持ち良くない

おい膣内に出すのは
最後にしろよ

仕方ないから
思考を止めて
身を委ねる

悪い悪い

ふあ

でもイイだろ別に？
これも仕事の内さ

それが一番
苦しくない方法だから

まったく
しょうがねえな

痛っ…！

お？

俺はこつちで
我慢するさ

ひゃあつ！

おいおい初めてかも
知れねえつてのに
イキナリ後ろは可哀想
なんじゃねえの？

はあ

…はっ
やめ…

わからない

なんでこの人達は
こんな事するの？

先方の
御希望だ

苦痛にも慣らしておく
必要があるんだと

なんであの人は
助けに来てくれ
なかったの？

あ…

うへー

やつ…！
やあ……っ

痛いかな？
でも英霊の制御は
これの比じゃないぜ

あつ…

なんで…？

我慢しな

かは…

ひあつ…は
あああーっ！

よし俺もまた
協力してやるか

あっあああ！

くちゅ

なんで私はいつも
こんな目に遭うんだろう？

お前がしたい
だけだろうが

まあまあ

見ろよ嬉しそうに
くわえてやがる

は……っあ

私はいつも一人

誰も助けて
くれない

俺ので
感じてるんだよ

ケツでか？

ははは
淫乱だな

あ

お……？

ひゅひゅ……？

もう平気

もう痛くない

あは
初めからこうすれば
良かったんだわ

こうすれば
苦しまなくて
済んだんだ

そうかそれは驚くほど
単純なことだった

私は一人でも
生きていける

こんにちははじめまして、とりあえず（仮）のとろろです。
イリヤヲマンセー
前に言ってた慎二君 × イリヤはまあ保留。
何故なら慎二君がイマイチだって気が付いたから。
一応今回もイリヤ本でしたけどおっと時間が足らねえ。
今日のトークはここまでだな。
それはそうとファンディスクはいつ出るんだイリヤヲを出せ！
よく言った俺！感動した！
人生色々だ！
今日はとってもイイ夢が見られますように

2004/08/15 とろろ



衛宮士郎は腹を切って死ぬべきだ。
また、奴はただ死んで終わるもの
ではない。
英霊エミヤが地獄の火の中に投げ
込む者だ。奴の支援者も同様だ。
理由は他人を殺すなら自分が死ぬ
べきだからだ。詳しい理由は凛ル
ート等で熟知すべし。

イリヤ
アーチャー

正義の味方 サーヴァント代表 **英霊エミヤ**

～奥付～

発行 とりあえず (仮)

発行者 とろろ

発行日 2004/3/15

印刷 栄光様

連絡先

URL

※本誌の内容を無断で転載、複製、二次配布することを禁じます。

雪牢氷獄
~ seturohyogoku ~

—AdultOnly—

